

## 令和5年度 展覧会事業計画

[特色] 小津安二郎展、赤羽末吉展、100年の時を超える展と、全国的な視野をもつ一方で、北海道の文学史にも目を向け、左川ちか展を配置。親子向け展示としてファミリー文学館「ネコ！ねこ！猫！！Ⅱ」を開催。「見る」「読む」を組み合わせ、バラエティーに富んだ構成とする。

事業項目		事業概要		目標観覧者数	特記事項
展覧会事業	常設展	事業名 (開催時期)	北海道の文学 (通年 310日間)	8,200	・展示室の一角の文学館アーカイブコーナーでは、年4回程度テーマを設定して展示替えを行い、収蔵資料をさまざまな角度で紹介する。
		[趣旨] 明治以降の北海道ゆかりの文学者や作品を、直筆原稿や書画、色紙・短冊、稀覯本など貴重資料を中心に精選し、分野別に網羅的に紹介。 [構成] 北海道の小説・評論、アイヌ民族の文学、詩、短歌・俳句・川柳等短詩型、児童文学など。アイヌ文学のコーナーに若干の追加を行い、充実をはかる。			
	特別展	事業名 (開催時期)	「生誕120年 没後60年 小津安二郎 ～世界が愛した映像詩人～ 6/24(土)～8/20(日) (50日間)	4,000	・関連普及事業(講演会、セミナー等)を期間中に開催する。
		[趣旨・内容] 2023年は、いまや伝説の映画監督となっている小津安二郎(1903-1963)の生誕120年であり没後60年。映画のオールタイムベストテンでもっとも権威があるとされる英国映画協会の「Sight&Sound」誌が10年に一度選出するベストテンで2012年に『東京物語』(1953)が第1位となるなど、世界的に注目され続ける映画監督だ。小津の世界に魅せられた北海道関係の研究者の研究などを交え、さまざまな角度から小津映画の魅力に迫る。			
	特別展	事業名 (開催時期)	「『スーホの白い馬』の画家 赤羽末吉 9/9(土)～11/7(火) (52日間)	4,300	・関連普及事業(講演会、セミナー等)を期間中に開催する。
		[趣旨・内容] 絵本『スーホの白い馬』は、馬頭琴の由来を雄大なモンゴルの風景のうちに表現して、出版から55年余を経てなお、日本中の子どもたちに読み継がれています。赤羽末吉(1910～1990)年)はこの絵本を始め、日本、そしてモンゴルや中国の少数民族の民話に取材し、80年の生涯で80冊もの絵本を発表しました。赤羽末吉の画業を紹介しつつ、独特の「雪」の表現や、アイヌの民話に取材した「けちんぼおおかみ」についても注目します。			
特別展	事業名 (開催時期)	「左川ちか 黒衣の明星」 11/18(土)～1/21(日) (51日間)	2,500	・関連普及事業(講演会、セミナー、朗読会等)を期間中に開催する。	
	[趣旨・内容] 北海道余市生まれの詩人・左川ちか(1911～1936年)は、小樽の高等女学校を卒業後、上京し、兄の友人で同郷の伊藤整らとともに、新しい詩の形を求めて翻訳や詩作を開始した。故郷の景色を詩想として培いながら、J. ジョイスやV. ウルフなどの翻訳も時代に先駆けて行い、優れた言語感覚と独自の美学によって当時のモダニズム詩壇の最前衛に立った。本展では、近年、再評価の機運が高まる左川ちかの短くも鮮烈な生涯とその詩の世界を、北海道の風土と文芸、モダニズム詩壇の興隆、翻訳の時代、現代における再生といった視点で探る。				
特別展	事業名 (開催時期)	「100年の時を超えるー<明治・大正期刊行本>探訪ー」 2/3(土)～3/24(日) (44日間)	1,500	・関連普及事業(講演会、セミナー等)を期間中に開催する。	
	[趣旨・内容] 当館では、明治・大正期に刊行された書籍を数多く所蔵しており、それらの中には、現在では貴重な初版本もあります。また色鮮やかでモダンな装幀の本であったり、さらに当時の社会情勢が反映された内容だったり、時代の息吹を感じさせるものばかりである。2026年、大正が幕を閉じて100年を迎える。それに先立つ本展では、有島武郎、石川啄木、萩原朔太郎、三木露風、宮沢賢治、室生犀星、与謝野晶子など、道内外の明治・大正の著名作家の作品をピックアップし、刊行からおよそ100年の歴史をもつ所蔵本を一堂で紹介する。				
教育普及事業展示	事業名 (開催時期)	ファミリー文学館 「ネコ！ねこ！猫！！Ⅱ」 4/15(土)～6/11(日) (50日間)	2,000	・教育普及事業「ファミリー文学館」として実施。家族向け展示と体験型のワークショップを開催する。観覧料は無料とする。	
	[趣旨・内容] 本展は2015年度に開催し、好評だった。今年度は新たな作品を加え、小説・詩・短歌・俳句・川柳、絵本・童話の中から描かれている猫を紹介。よりパワーアップしてPart2を開催し、親子で絵本を楽しめるコーナーも設け子供から年輩の人まで楽しめる内容を目指す。				
計				22,500	